

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.2

調査者	加藤 倫卓
情報ソースの刊行日	2020年4月8日
情報ソースの調査日	2020年4月15日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年4月21日
日本語タイトル	COVID-19 パンデミックの間に心臓リハビリを提供する方法についての 推奨事項(ESCの推奨事項)
情報ソース	Recommendations on how to provide cardiac rehabilitation activities during the COVID-19 pandemic. European Society of Cardiology (ESC)
情報のカテゴリー	急性期の心リハ、回復期の心リハ、生活期の心リハ(介護・福祉系を含む)、 包括的心リハ
発信地域	ヨーロッパ
DOI	なし
URL	https://www.escardio.org/Education/Practice-Tools/CV-D-prevention-toolbox/recommendations-on-how-to-provide-cardiac-rehabilitation-activities-during-the-c
要約	<ul style="list-style-type: none"> European Association of Preventive Cardiology (EAPC) から出された推奨事項。 COVID-19のパンデミックにより、ヨーロッパ諸国では心臓リハ(CR)の実施が妨げられている。 COVID-19により、心疾患の治療が遅延した患者に考慮して、危機後のCR施設の活動再開を促進する 各フェーズのCRに対しての推奨事項が提示されている。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか?	<ul style="list-style-type: none"> 注目点は、病院ベースと在宅(外来)ベースのCRにおいて、それぞれの推奨事項および行動が示されている。 理学療法士は、CRのフェーズで、個々の患者に合わせた遠隔モニタリング下の包括的プログラムを開始すべきである。